



New

Kirari

2018年度
New Kirari

VOL. 2

『笑顔であいさつ・みんながつながる安全な町』

2019年(平成31年)3月13日発行 広報部

ごあいさつ

地域教育協議会 会長
森本 和人

地域教育協議会の活動も3月末で年度末になります。
「誰もがいきいきと笑顔になる地域」をめざして取り組んできたこの1年間の活動を振り返ってみると、「子どもわくわくプラザ」として千里新田小学校で毎週水曜日の放課後に開催している「太陽の広場」や、第2土曜日の午前中に行われている「土曜WAKU²クラブ(わくわくクラブ)」の事業活動は、多くの子どもたちが異年齢集団の中で楽しく遊びや学びを体験しています。
また、千里新田幼稚園の園児や地域の子どもたちが、人形劇団「クラルテ」の観劇を通じて、心が豊かになる情操教育に繋がる活動も行っています。



安全に関する活動では、「地域の子どもは地域が守る」をモットーに安全・安心の街をめざしての活動を推進しています。

そして、みなさんに地域教育協議会のことを知っていただく活動では、広報誌「Kirari」の紙面づくりを広報部のみなさんで、企画、立案、校正、印刷と力を発揮したことで、今まさにみなさんのお手元に届けることが出来ました。



昨年の12月には、「南中ミュージックフェスタ」と「ニュースポーツ大会」をリニューアルして「南中ソニック」となり、新たな取り組みとして開催しました(詳細は他の紙面に掲載…)。



このイベントは、園児から大人まで参加できる楽しいイベントとなっています。もっともっと楽しくするためには、次年度に向けて幼児、児童、生徒たちが企画段階から参画できるよう検討しなければなりません。そのためにも、みなさんの知恵と力と「おもしろい発想」が必要となりますので、積極的に地域教育協議会の活動に参加してください。そして、4月からは新しい年度がはじまります。本協議会では、子どもにとっても大人にとっても「楽しい居場所づくり」になるようにと引き続き事業活動を行って参ります。

これからも、地域、学校、保護者が手を携え、誰もが楽しい活動となるように取り組みをすすめてみましょう。



2018



南中 SONIC

♪12月1日（土）開催しました♪

2018 南中SONIC

文化部 部長 上田 眞知子



昨年は「平成最後の〇〇～」という冠をつけていろんな行事がありました。地域教育協議会でも毎年12月に“ミュージックフェスタin南中”を改め、一日中スポーツと音楽で楽しむ、『南中SONIC』として一年を締めくくることができました。また、突然の北大阪地震そして台風と次々と自然災害に不安いっぱいになった年でもありました。増々、地域の安全安心を真剣に求められていると思います。小さな事でも地域の為にと思いを一緒に取り組む事の大切さを実感します。大事な子ども達と共に楽しく安全な地域を目指して取り組んでいきたい！一緒に取り組んで行きましょう♪



2018 南中SONIC

体育部 部長 高瀬 喜郎



南中SONICは楽しんでいただけましたでしょうか。
今年度からスポーツ大会を模様替えし、ミュージックフェスタと合体して、一日の催しとして企画し、スポーツ大会を午前の部の行事として取り組みました。午前の部の前半は吹田市発祥のニュースポーツであるスプラッシュボールを行いました。南中の皆さんのほかにも千里新田小学校の後輩たちや地域の大人も交じって対抗戦で競っていただきました。午前の部の後半は初めてバスケットボールのフリースロー大会を実施しました。たくさんゴールと最後は光安校長先生の飛び入りもあって、盛り上がりました。来年も楽しい行事を企画していきますので、皆さんごぞって遊びに来てください。



2018 南千里中学校の出来事

文化総合発表会 9月20日

勇気をもってチャレンジ!



体育大会 10月4日



花プロ 10月30日・12月13日

*南千里中学校の美しい教育環境は、地域の皆様のご協力で保たれています。

南千里中学校校長
光安 恵介南千里中学校教頭
酒井 睦美

* 部活動の2学期の成績

バドミントン部	冬季市長杯	第三位
サッカー部	吹田選手権	第五位(シード獲得)
陸上部	吹田駅伝	女子 第2位
ソフトテニス部	吹田市秋季新人戦	個人の部 準優勝
女子バスケットボール部	三島地区冬季大会	ベスト8
	吹田市1年生大会	優勝
男子バスケットボール部	吹田市1年生大会	優勝



千里新田小は 山のテッペンにある



千里新田小学校校長
有明 志郎



本校に赴任してから、ずっと不思議に思っていたことがありました。豊中市には「新田」という地名があり、豊中市立新田小学校があります。うちの学校は「千里新田」という名前なのですが、住所は「春日4丁目」です。校長室には「(仮称)千里第四小学校」と書かれた、完成予想図が掛けられています。普通なら町名から「千里春日小学校」となるところやん!? その謎を調べていくうちに、うちの校区の歴史が分かってきました。実に面白い! いろいろ教えていただいた皆さんには、心より感謝いたします。

まず、江戸時代、学校の建っている所は佐井寺村の西の端でした。そこへ1626年(寛永3年)、山田村から3人の農民が開墾のためにやってきました。それが新田村へと広がっていきます。

1872年(明治5年)には47戸、人口242人の村になっていました。

やがて、1940年(昭和15年)、吹田町、千里村、岸部村、豊津村が合併して吹田市ができました。その後もしばらくは「新田村」として独立独歩がんばっていました。しかし、1953年(昭和28年)に下新田地区が吹田市に編入しました。そこに、1977年に千里第三小学校の大規模化を解消するため「千里第四小学校」の建設計画が持ち上がりました。当時の校区は「大字下新田・千里山西6丁目・大字佐井寺」でした。ちゃんとこの時は「新田」

だったんです。そして、1978年に「千里新田小学校」と命名。1979年に開校。

ところが、1980年(昭和55年)に慣れ親しんだ「下新田」から「春日」に住居表示が変更されました。吹田市内には、すでに南地区に「下新田」という地名があったんですね。千新小が開校してすぐの話でした。

現在40歳以上の、昔からお住まいの方には「新田」という慣れ親しんだ地名には今でも愛着があるはずですね。でも、うちの学校が今度は地域に恩返しすることが出来ました。吹田市は市民行政の地域枠を小学校区で編成するので、連合自治会、公民館、体育振興会等の名称に「千里新田地区」として名前が残り、これからも未来永劫、「千里新田」と名のり続けていけます。393年前に、山田から来た3人のお百姓さんも、きっと喜んでくれていることでしょう。



40年前の校舎

南中SONIC 2018の千新バンド ⇒



地域を支えるふたつの「軸」



南千里中学校PTA会長
武村 宏昭



1年前、ご縁をいただき南千里中学校のPTA会長に就任させていただいてから多くの方々と知り合い地域についてたくさんの事を教えていただきました。

その中でも地域教育協議会は子供たちが安心して勉学に励めるために日々活動を続けており、子を持つ我々にとっても欠かすことのできない組織であると実感しております。

そんな千里新田地区には深く根付いた2つの軸があると考えています。

ひとつは時間という「縦軸」もうひとつは人との繋がりという「横軸」です。千里新田地区としてはまだ30年ほどですが、千里山の街並みには大正時代からの約100年の時間が「縦軸」として刻まれています。

道路や噴水に歴史の重みを感じます。古くから大学があったこともあり、教育を大切にしたいという思いが深く根付いております。そんな歴史ある地域だからこそ、いたる所に昔の面影を見ることができます。

だからこそ道幅は車社会の今には狭いと感じることがあります。狭い道を車と子供たちがすれ違う際にはハラハラすることも多々。

そんな危険から子供たちを守っているのが正に「横軸」である人の繋がりです。毎朝、交差点で声をかけてくださる人や青パトで見廻りをしてくださる人、防犯パトロールに参加して下さっている人など。人が人を支えることができる千里新田地区の姿があります。

地域教育に参加して思うのは、地区を支えるのは我々自身であるという自覚を全員が持てば素敵な地区になるということです。

「誰かが」ではなく「私が」という思いをお一人おひとりの親御さんに持っていただき、ふたつの軸を今後も引き継いでいきたいと考えます。

活動を振り返って



千里新田小学校PTA会長
鈴木 崇生



みなさんこんにちは！

段々と暖かくなって要所要所に春を感じる場面が増えてまいりました。

思い返せば暖かくなる少し前から地域に関わるようになり、地域の皆様の子供達や新田地区に対しての情熱を段々と感じながら、この一年間活動をとものにさせて頂きました。改めて思うのは保護者としてあまりにも知らない事が多かったという点です。

当たり前ように通年行われる町のイベントですが準備や開催はもちろん日々の普段からの見守りも含め、我が子がいらっしゃるわけでもない方々がPTA同様に報酬無に率先して行われてる事実があります。

敬意と感謝、そして私自身に出来る事は何かと考えさせられました。

私は先生達のご苦労やPTA活動、地域活動がもっと多くの保護者に知ってもらいたい、知っているべきであると確信しました。

土地柄的に異動、引越しや単身赴任の方が多く、関心が向かない事も承知しておりますが、保護者や先生方、地域の皆様との相互理解が安全で健全な子育ての環境を作っていることを皆々様にご理解頂けますと莫大に尽きます。

この新田地区の益々のご発展の祈念と、保護者様方へは更なる活動のご協力をお願い申し上げまして本年度の総括とさせて頂きます。ありがとうございました！



— 文化部 子育て支援事業 —



「三びきのくまさん」

9月18日(火)、地域教育協議会主催で幼稚園に人形劇団クラルテさんを招いて地域の皆さんや千里山キッズの子ども達と一緒に、人形劇を観ました。クラルテさんのお話が始まると、そこは別世界のようにお話の世界が広がり、

子ども達はもちろん、観ている大人もお話の世界に引き込まれました。笑いあり、ちょっぴり怖いシーンあり、わあ！きゃあ！と歓声があがる、あっという間の1時間でした。最後は、なごり惜しそうに人形達とバイバイした子ども達でした。



「鬼のおくいもの」



バイバイ！またね！！



柳本 敏恵 園長



丸山 美帆 園長代理

【地域安全部】



地域安全部 部長 大野 和之

大阪北部地震と台風21号、自然災害に見舞われさらに近隣では不審者情報も多数あり、子ども達には大変な一年でした。

安心して暮らせる安全なまちの実現のため、地域の皆様と一体となって『パトロール』を実施する等の活動を続けてまいります。



【千新 青色防犯パトロール隊】

小学校の登下校の時間帯に青色ライトを点滅させながら二人一組でパトロールをしています。



運転手さん募集中！

一緒に運転・パトロールしませんか！
事務局 大野和之 携帯:090-5898-0743

編 集 後 記

広報部 部長 奥 保明

中学校区の情報をお届けしています。カラーになったので顔の見える関係になればと「安全安心」そして住まうことに楽しい地域を発信していきます。

この地域は「千里新田地区まちづくり協議会」と連携しながら地域活動をしています。青パトの運転とか、ちょっと参加することで地域のなま情報に触れるのはどうでしょう。普段地域このことは...と思われる住人シニアの方々に多くの情報が届けばと思います。HPや公民館でお問い合わせを受け付けています。

また、選挙権が18歳からという、中学卒業して3年ほどで投票するわけです。最初は家族の大人たちがサポートないといけないと思います。地区がうまくいっているとだんだん投票率が下がってくる。これでいいのかなということも考えて見たいと思います。

